

2012年9月20日

SOHO 向けルーターシェア 1 位^{※1} のヤマハのセキュリティアプライアンス

■セキュリティー・高速ルーティング・マネジメントを 1 台で実現するファイアウォール

ヤマハ ファイアウォール 『FWX120』**- 2012 年 11 月中旬発売開始 -**

ヤマハ株式会社(本社:静岡県浜松市中区中沢町 10-1、社長:梅村 充)は、中小規模ネットワーク・SOHO 向けセキュリティアプライアンスとして、ファイアウォール「FWX120」を 2012 年 11 月中旬から発売します。

<価格と発売日>

品名	品番	希望小売価格<税込>	発売時期
ファイアウォール	FWX120	81,900 円 (本体価格 78,000 円)	2012 年 11 月中旬

◎初年度販売計画台数:15,000 台

<企画意図>

企業ネットワークを取り巻く環境は日々進化しており、中小規模ネットワークでも外部からの脅威に積極的に対応することが、内部統制やコンプライアンスの観点からも強く求められています。2007 年に発売したファイアウォールルーター SRT100 は設定がわかりやすくコストパフォーマンスが高いことが評価され、中小規模ネットワーク・SOHO 向けのセキュリティーゲートウェイとして好評をいただいておりますが、この度通信環境の変化やユーザーからの様々な機能強化の声にこたえるためリニューアルすることとなりました。

今回の新製品「FWX120」は、セキュリティアプライアンスであることをわかりやすくするため、筐体色や品番を変更しながら SRT100 で好評をいただいている、「わかりやすく直感的に操作できるセキュリティー設定」を引き継ぎ、全面的に機能・性能の向上を図っております。具体的には、ヤマハ スマート L2 スイッチとの連携による LAN の管理やギガビット対応、VPN トンネル数や同時セッション数の強化などに加え、設置・管理性向上のため Lua スクリプト対応や microSD スロットを追加しております。また、発売後にメールセキュリティー機能などの機能追加も予定しています。

<製品概要>

「FWX120」は、SRT100 より、さらにわかりやすく直感的に操作できる日本語 GUI を搭載しており、ポリシーベースのフィルタリングや URL フィルター、VPN 設定等を容易に行うことができます。また、イーサネットインターフェースをギガビット対応にすることでスループット値を最大 1Gbit/s としました。さらに、USB ポートと microSD スロットを各 1 ポート搭載しており、USB データ通信端末、USB メモリ、microSD カードなどを接続することで多彩な拡張機能に対応。モバイルインターネットや Lua スクリプト対応、様々な保守・管理機能を実装することで、中小規模ネットワーク・SOHO 環境に適したセキュリティー環境を高いコストパフォーマンスで構築することができます。

※1 出典: 「国内ルーター市場 2011 年の分析と 2012 年～2016 年の予測」(IDC Japan #J12010103、2012 年 5 月発行) 内の「国内 SOHO ルーター市場 ベンダー別出荷台数/エンドユーザー売上額実績、2010 年～2011 年」より

＜主な特長＞

1. 透過型ファイアウォール機能
2. セキュリティーアドバイス機能
3. HTTPS 通信に対応した URL フィルター機能
4. DHCP 端末認証機能
5. ポリシーベースのフィルタリング設定
6. ファイル共有ソフトウェアの利用把握や制限
7. ギガビットイーサ、3G/LTE モバイル通信に対応
8. IPsec、L2TP/IPsec による仮想プライベートネットワーク
9. 多彩な NGN サービスにも対応
10. ルーターでの実績を活かした、かんたん操作や便利な機能
11. ヤマハ スマート L2 スイッチ「SWX2200 シリーズ」の制御機能を搭載
12. メールセキュリティー機能の追加(予定)
13. 「FWX120」で利用可能なオプション

1. 透過型ファイアウォール機能

既存のルーターやPCの設定を一切変更せずに既存ネットワークに追加することができる透過型ファイアウォール機能を搭載。この機能により、ネットワークの変更が難しい環境でも容易にファイアウォール機能を追加し、セキュリティーを高めることができます。

2. セキュリティーアドバイス機能

セキュリティーアドバイス機能は、「診断機能」「監視機能」「レポート機能」の3つで構成されています。「診断機能」は、運用前に脆弱な設定がされていないかをチェックします。「監視機能」は、運用中に攻撃者による侵入行為や攻撃行為をモニタリングします。さらに、「レポート機能」を利用し、トラフィックや異常発生状況を表示することで、直感的にネットワーク状況を判断することができます。

3. HTTPS 通信に対応した URL フィルター機能

「内部データベース参照型URLフィルター」と「外部データベース参照型URLフィルター」の機能を搭載。「内部データベース参照型URLフィルター」は、URLの全部または一部をキーワードとして登録し、そのキーワードと一致した文字列を含むURLへのアクセスを制限することができます。また、フィルター設定時に送信元IPアドレスを指定することで、特定のホストまたはネットワークからの接続を制限することも可能。さらに、本製品をプロキシサーバーとして動作させることでHTTPSによるWebアクセスを制限することができます。「外部データベース参照型URLフィルター」は、外部のURLフィルタリングサービス事業者のデータベースに問い合わせアクセスを制限することも可能。これにより組織内のネットワーク利用者のWeb閲覧を簡単かつ的確に制限することができます。

※現時点で対応している外部データベース参照型URLフィルターを提供するサービス事業者は、以下の通りです。

- 「デジタルアーツ株式会社」 <http://www.daj.jp/>
- 「ネットスター株式会社」 <http://www.netstar-inc.com/>

4. DHCP端末認証機能

接続を許可する端末(登録済み端末)と許可しない端末(未登録端末)を設定することで、許可の有無を区別し、それぞれの端末がアクセス可能なネットワークを制御することができます。例えば、登録済み端末には社内・社外全てのネットワークへのアクセスを可能にし、未登録端末に対しては社内の特設セグメントへのアクセスを制限するなど、端末毎に異なるアクセス権を設定することが可能です。

5. ポリシーベースのフィルタリング設定

フィルタリングの設定は階層的にポリシーを記述でき、設定意図もわかりやすく管理も容易に行えます。これらはおおまかなルールを決めて次第に詳細化することができます。

6. ファイル共有ソフトウェアの利用把握や制限

ファイル共有ソフトウェア「Winny」「Share」による通信の検出/遮断に対応しています。不正アクセス検知機能を有効にすることで、「Winny」「Share」が利用するパケットを検出するとともに、該当パケットを破棄し、通信を遮断します。

また、「Winny」「Share」のパケットを検出した場合、不正アクセス検知の履歴に記録するため、「Winny」「Share」を使用した端末の特定にも有効です。

7. ギガビットイーサ、3G/LTEモバイル通信に対応

イーサネットインターフェースを5ポート(内4ポートのスイッチングハブ)装備し、全てギガビット対応しています。ルーティング性能(スループット)は 最大1Gbit/s、VPNスループットは最大200Mbit/sを達成しています。また、USBポートに3G/LTEモバイル網に対応したデータ通信端末を接続して、モバイルインターネットを利用することもできます。

※動作検証済みデータ通信端末はホームページで公開予定です。

8. IPsec、L2TP/IPsec による仮想プライベートネットワーク

IPsec、L2TP/IPsecに対応、インターネット(ブロードバンド)回線を利用したVPNを構築することができます。IPsecの接続対地数は30対地まで可能です。また、L2TP/IPsecは多くのスマートフォン/タブレット端末でも標準サポートされており、それらの端末からの社内LANへのより安全なアクセスをサポートします。

※動作検証済みスマートフォン/タブレット端末はホームページで公開予定です。

9. 多彩な NGN サービスにも対応

フレッツ光ネクストで提供されるIPv6アドレスによるインターネット接続(IPv6 PPPoE / IPv6 IPoE)に対応しております。また、フレッツ光ネクストの「ひかり電話」で提供されるデータ通信サービス「データコネクト」にも対応していますので、帯域が保証された通信で拠点間接続やリモートセットアップをすることができます。

10. ルーターでの実績を活かした、かんたん操作や便利な機能

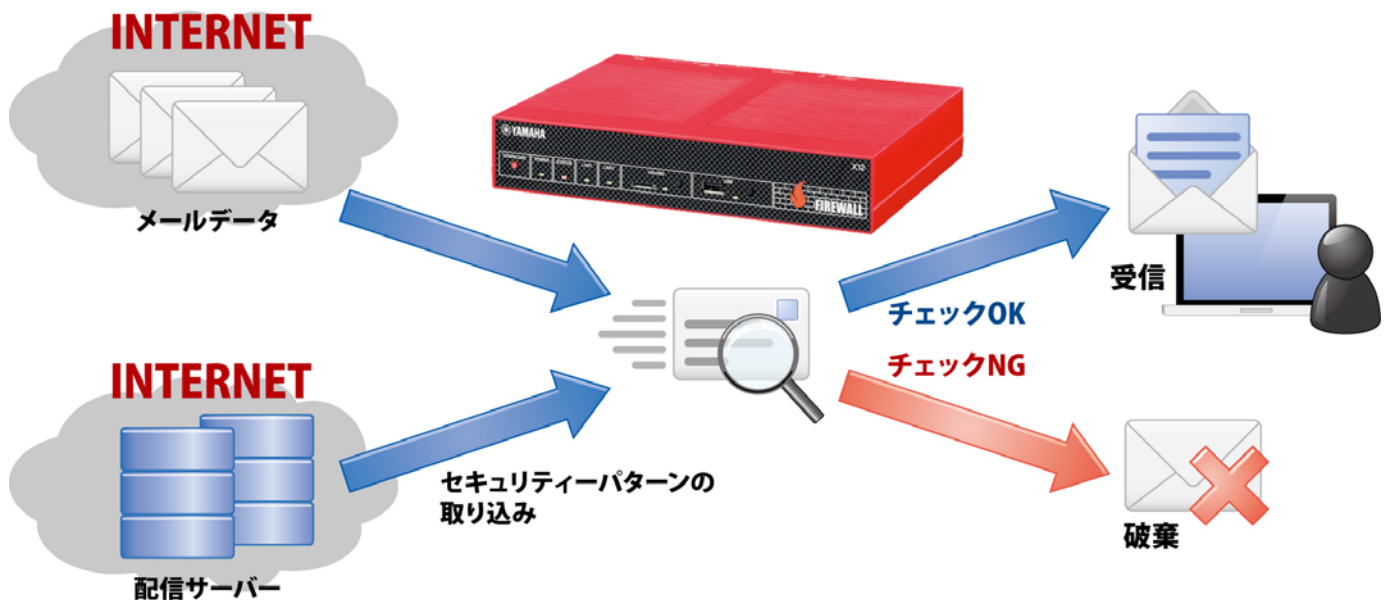
- ・「かんたん設定ページ」を内蔵していますので、パソコンのWebブラウザを使って本製品の基本的な設定を変更できます。
- ・DOWNLOADボタンを押すだけで、内蔵ファームウェアをリビジョンアップ(バージョンアップ)できます。また、ご購入後に新しい機能が追加されても、リビジョンアップすることで最新の機能が利用できます。ファームウェアは本体に直接ダウンロードする以外に、パソコンからの転送やUSBメモリまたはmicroSDカードに保存したファームウェアを使用することもできます。
- ・設定ファイルやログを、市販のUSBメモリ/microSDカードに保存可能。また、USBメモリ/microSDカードに保存したファームウェアや設定ファイルで本製品を起動することもできます。
- ・「パワーオフ・ログ保存機能」により電源がきられたとき、ログを本体の不揮発性メモリ内に保存しますので、再起動後も電源切断前のログを確認することができ、障害時の原因分析が容易になります。

11. ヤマハ スマートL2スイッチ「SWX2200シリーズ」の制御機能を搭載

ヤマハ スマートL2スイッチ「SWX2200シリーズ」と連携して、ネットワーク構成やポート状態を「かんたん設定ページ」で表示することができます。また、ヤマハ スマートL2スイッチ「SWX2200シリーズ」の各ポートの個別設定や本製品とヤマハスイッチ双方を含むVLAN設定も可能、LAN側の管理をまとめて行うことができます。

12. メールセキュリティ機能の追加(予定)

大企業や官公庁だけでなく、最近は中小規模ネットワーク・SOHOに対しても標的型攻撃と呼ばれるメールを使った不正アクセスが増えています。本製品では、メールに対するセキュリティ機能を追加で搭載することを検討しております。具体的な内容やご提供方法・時期は、弊社ホームページ(<http://jp.yamaha.com/products/network>)にてご案内する予定です。



13. 「FWX120」で利用可能なオプション

品名	品番	希望小売価格<税込>	発売時期
microSD カード	MSD1-002GTY	オープン価格	発売中
ラックマウントキット	YMO-RACK1U	18,900 円 (本体価格 18,000 円)	発売中
ウォールマウントキット	YWK-1200B	18,900 円 (本体価格 18,000 円)	発売中

※「FWX120」新製品発表会を2012年11月中旬より、全国10会場(札幌、新潟、仙台、東京、長野、金沢、名古屋、大阪、広島、福岡)にて行う予定です。

詳しい情報は、弊社ホームページに(<http://jp.yamaha.com/products/network>)に掲載予定です。

<主な仕様>

赤字部分は SRT100 から機能強化された項目です。

型番	FWX120
希望小売価格(税込)	81,900 円(本体価格:78,000 円)
JAN コード	49 60693 23686 4
認定番号	AD11-0187001
対応回線およびサービス網 (※1)	FTTH(光ファイバー)、ADSL、CATV、ATM 回線、IP-VPN 網、広域イーサネット網、携帯電話網、フレッツ・サービス、IPv6 PPPoE/IPoE(フレッツ光ネクスト回線)、データコネク(フレッツ光ネクスト回線)
LAN ポート	1 ポート(10BASE-T/100BASE-TX/ 1000BASE-T 、ストレート/クロス自動判別) ※本体には”LAN1”と表記、LAN1 ポートは 4 ポートスイッチングハブ
LAN1 スイッチ機能	ポート分離、LAN 分割(ポートベース VLAN)、ポートミラーリング
WAN ポート	1 ポート(10BASE-T/100BASE-TX/ 1000BASE-T 、ストレート/クロス自動判別) ※本体には”LAN2”と表記
ISDN U ポート	-
ISDN S/T ポート	-
PRI ポート	-
LINE ポート	-
TEL ポート	-
microSD カードスロット	1 スロット(SDHC 対応)
USB ポート (※2)	1 ポート(USB 2.0 Type-A、給電電流:最大 500mA、USB メモリ/USB データ通信端末に対応)
コンソールポート(設定用)	1 ポート(D-sub9 ピン、DTE モード固定、9,600bit/s)
拡張スロット	-
Flash ROM	16MB (ファームウェア:1 組、コンフィグ:5 組/履歴機能あり)
RAM	256MB
状態表示ランプ	前面:6 (POWER、STATUS、LAN1、LAN2、 microSD 、USB)、背面:10(LINK、SPEED×5)
動作環境条件	周囲温度 0~50℃ 、周囲湿度 15~80%(結露しないこと)
電源	AC100V(50/60Hz)、電源内蔵、平行 2 極プラグ、アース端子、電源スイッチ、 電源スイッチガード
最大消費電力(皮相電力)、最大消費電流、発熱量	11W(23VA)、0.23A、39.6kJ/h
省エネ機能	未使用 LAN ポートのシャットダウン、 LED 輝度制御 、 microSD スロット/USB ポート停止
筐体内温度測定	-
筐体	プラスチック筐体、ファンレス
電波障害規格、環境負荷物質管理	VCCI クラス A、RoHS 対応
外形寸法	220(W)×42.6(H)×160.5(D)mm (突起部、ケーブル端子類は含まず)
質量	本体 870g
付属品	LAN ケーブル(1 本:3m)、冊子(はじめにお読みください、保証書)、CD-ROM(1 枚:[PDF]取扱説明書・コマンドリファレンス・設定例集、[ソフトウェア]FWX-ConfigConverter・RT-FileGuard・MD5SUM)
スループット (※3)	最大 1Gbit/s
IPsec スループット (※4)	最大 200Mbit/s

IPv6 接続形式	ネイティブ、トンネル、デュアルスタック、RA プロキシ、DHCPv6-PD
ルーティング対象 プロトコル	IP、IPv6、ブリッジ機能
IP ルーティング プロトコル	RIP、RIP2、OSPF、BGP4(EBGP)
IPv6 ルーティング プロトコル	RIPng
経路エントリー数 (※5)	最大 2,000
OSPF ネイバー数と その経路 (※5)	10 ネイバーの時:経路数 2,000
BGP4 経路数 (※5)	最大 2,000
WAN プロトコル	PPPoE
PPPoE セッション数	5
認証機能	RADIUS、PAP/CHAP、MS-CHAP/MS-CHAPv2
管理プロトコル	SNMP(v1、v2c、v3)
統計・管理機能	統計情報のグラフ表示(CPU 利用率、メモリ使用率、通信量、ファストパスフロー数、NAT エントリー数、経路数、ポリシー フィルターのセッション数、QoS キューの処理量)、microSD/USB メモリへの統計情報の書き出し
プログラム管理 (※6)	コンフィグ多重(履歴機能)、DOWNLOAD ボタン・WWW(かんたん設定、カスタム GUI 対応)・TFTP/SFTP・外部メモリ (microSD、USB メモリ)からのリビジョンアップ、外部メモリ(microSD、USB メモリ)に保存されたファームウェア・コンフィグの 優先起動
ロギング機能	メモリに蓄積、SYSLOG での出力、外部メモリ(microSD、USB メモリ)への出力(暗号機能あり)、 電源スイッチ切断時のログ保存(パワーオフログ保存機能)、レポートログ保存機能
ログの内容	フィルタリングされたパケット、各種機能の動作状況など
ログ記憶容量	最大 3,000 行
設定手段	コンソール、TELNET サーバー(多重)、SSH サーバー(多重)、WWW(カスタム GUI 対応)、外部メモリ(microSD、USB メモリ) 経由での設定、TFTP/SFTP によるダウンロード/アップロード、FOMA 回線経由のリモートセットアップ (※7)、デー タコネクサービス経由のリモートセットアップ
VPN 機能	IPsec (VPN 機能: NAT トラバーサル、XAUTH) + AES128/256、3DES、DES(暗号機能: ハードウェア処理) + IKE/IKEv2(メインモード、アグレッシブモード)、PPTP (VPN 機能) + RC4(暗号機能) (※8)、L2TP/IPsec (NAT トラバーサルに対応)
VPN 対地数(IPsec)	30(最大設定可能数:30) (※9)
VPN 対地数(PPTP)	4(最大設定可能数:30)
VPN 対地数 (IPsec+PPTP) (※10)	30(最大設定可能数:30)
QoS 機能(制御方式)	優先制御、帯域制御(Dynamic Traffic Control)、Dynamic Class Control、VPN QoS (※11)、帯域検出機 能、負荷通知機能
QoS 機能(分類方式)	IP アドレス、プロトコル、ポート番号、ToS フィールド
QoS 機能(網側 QoS 機能との連携)	カラーリング(ToS)、ToS→CoS 変換
閉域網サービス用機 能	タグ VLAN、IPv6 マルチキャスト(MLDv1、MLDv2、MLD プロキシ)
タグ VLAN (IEEE 802.1Q)	LAN ごとに 8ID

セキュリティ機能	URL フィルタリング機能(外部データベース参照型・内部データベース参照型)、DHCP 端末認証機能、フィルター設定検証、VPN 設定検証、Winny フィルター (Winny Version2 対応)、Share フィルター (Share バージョン 1.0 EX2 対応)、MAC アドレスフィルタリング ※メールセキュリティ機能などのオプションサービスの追加を検討中
ファイアウォールパフォーマンス (large パケット)	最大 1Gbit/s (※5)
ファイアウォールパフォーマンス (IMIX)	300Mbit/s (※5)
ファイアウォールパフォーマンス PPS (64byte)	100Kpps (※5)
ファイアウォール機能 (IPv4/IPv6 静的フィルタリング)	入力遮断フィルターにて対応 (IP アドレス、ポート、プロトコル (Established、TCP フラグ有り)、ソース/デスティネーション、LAN 側/WAN 側の IN/OUT に最大 128 個設定)
ファイアウォール機能 (IPv4/IPv6 動的フィルタリング)	ポリシーフィルターにて対応 (IP アドレス、プロトコル、サービス(ポート)、ソース/デスティネーションで自由定義、最大 256 個設定)
動的フィルター・セッション数	30,000 (ポリシーフィルター最大セッション数)
ファイアウォール機能 (IDS:IPv4 不正アクセス検知)	LAN 側/WAN 側の IN/OUT に適用、IP ヘッダー、IP オプションヘッダー、ICMP・UDP・TCP・FTP などのカテゴリで 31 種の不正アクセスを検出可能、不正アクセス検知メール通知機能
アドレス変換機能 (NAT ディスクリプター機能)	NAT、IP マスカレード、静的 NAT、静的 IP マスカレード、DMZ ホスト機能、PPTP パススルー (複数セッション) (※12)、IPsec パススルー (1 セッション)、FTP 対応、traceroute 対応、ping 対応、SIP-NAT 対応 (※13)、IP マスカレード変換セッション数制限機能
NAT セッション数	30,000
バックアップ機能	VRRP、フローティングスタティック、ネットワーク/Tunnel バックアップ機能により VPN/イーサネットにバックアップ、バックアップメール通知
IP keepalive 対地数 (※14)	100
データ圧縮	VJC、CCP(Stac LZS)
ルーター機能	DHCP サーバー、DHCP クライアント、DHCP リレーエージェント、DNS リカーシブサーバー、DNS サーバー選択機能、CIDR、PROXY ARP、SNTP サーバー、NTP クライアント、LAN セカンダリアドレス設定、フィルター型ルーティング、LOOPBACK/NULL インターフェース、パケット転送フィルター、マルチホーミング、スケジューリング機能、生存通知機能、ネットボランチ DNS サービス対応 (※15)、UPnP 対応 (※16)、Wake on LAN 対応
拡張機能	Lua スクリプト、USB データ通信端末対応、スイッチ制御(SWX2200 対応)
電話機能	-
デフォルト IP アドレス	192.168.100.1

- (※1) ADSL、CATV、FTTH(光ファイバー)等の回線との接続には、別途ADSLモデム、ケーブルモデムまたはメディアコンバーターが必要です。ATM回線との接続には、ATM-TAが別途必要です。また、複数のパソコンでの使用を認めていないプロバイダもありますので、契約内容をご確認ください。
- (※2) 全てのUSBメモリ/USBハードディスクの動作を保証するものではありません。USBハブは利用できません。USBハードディスクについてはバス給電の製品は利用できません。USBデータ通信端末は1ポートのみの使用になります。対応するUSBデータ通信端末はホームページにて公開します。
- (※3) スループット値は、SmartBitsによる測定値(NATなし、フィルターなし、双方向)です。
- (※4) AES+SHA1利用時のSmartBitsによる、出荷バージョンでの測定値(双方向)です。
- (※5) 弊社で実施した測定結果に基づく数値です。
- (※6) 最新プログラムは、ホームページ上に公開しております。
- (※7) 発信側動作に対応する機種は、RTX3000(Rev.9.00.24以降)・RTX1500(Rev.8.03.60以降)・RTX1200・RTX1100(Rev.8.03.60以降)・RT58i(Rev.9.01.29以降)・NVR500となります。
- (※8) 本製品は、RSA Security Inc.のRSA[®]BSAFE[™]ソフトウェアを搭載しております。RC4およびBSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- (※9) L2TP/IPsecの対地数もIPsecの対地数に含みます。
- (※10) IPsecによるVPN設定とPPTPによるVPN設定を併用した合計数です。
例:26(IPsec設定数)+(PPTP設定数)=30。PPTP設定数は最大4。
- (※11) IPsecトンネル内でQoSを適用する機能です。
- (※12) PPTPクライアントの場合、複数セッションに対応。PPTPサーバーは1セッションです。
- (※13) IP電話サービスを併用することができます。配下にヤマハVoIPゲートウェイNVR500・RT58i・RT57i・RTV700(いずれか1台あるいはカスケード1構成のみ)を設置することができます。なお、WAN側に固定のグローバルIPアドレス(LAN側にはプライベートIPアドレスを利用)が必要です。
- (※14) VPNやネットワークバックアップ機能などを併用せず、IP keepalive機能を監視に利用する場合の対地数です。
- (※15) 「10. ×. ×. ×」「172. 16. ×. ×~172. 31. ×. ×」「192. 168. ×. ×」のようなプライベートアドレスを使用しているインターネット環境(CATV等)では、ネットボランチDNSサービスは使用できません。
- (※16) Windows Messenger4.7およびMSN Messenger6.1が搭載されたPC同士の双方向コミュニケーション(音声チャットやビデオチャットなど)を併用することが可能です。なお、全てのUPnPデバイス接続を保証するものではありません。

*2012年9月現在の情報です。仕様および機能の名称は予告なく変更することがあります。

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。



ヤマハ ファイアウォール『FWX120』

希望小売価格<税込>81,900 円 (本体価格 78,000 円)

※FWX120 の画像データは下記プレスサイトよりダウンロードできます。

<http://press.yamaha.co.jp>

この件に関するお問い合わせ先 ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ウェブコミュニケーショングループ
窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

プレスサイト(お問い合わせや画像ダウンロード等が可能です)

URL <http://press.yamaha.co.jp>

■一般の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 ヤマハルーターお客様ご相談センター

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 03-5651-1330

FAX 053-460-3489

ホームページURL

<http://jp.yamaha.com/products/network>

<http://www.rtpro.yamaha.co.jp/>